



# カメラグランプリ 2011

カメラグランプリ 2011 大賞

レンズ賞

あなたが選ぶベストカメラ賞

カメラ記者クラブ賞

決定のお知らせ

【情報開示日時】

本資料の情報開示につきましては、

**2011年5月18日(水)12:00以降**にお取り扱い願います。

カメラグランプリ 2011 実行委員会

《カメラ記者クラブ》

アサヒカメラ カメラ年鑑 カメラマン CAPA

コマーシャル・フォト デジキャパ! 日本カメラ

PHaT PHOTO 風景写真 フォトコン フォトテクニク デジタル

※カメラグランプリマークは、カメラグランプリの主催者であるカメラ記者クラブ（C. J. P. C/JAPAN）が独占的に使用できる商標（申請中）です。カメラグランプリを紹介するニュース記事制作以外の目的で使用することはできません。その場合でもマークの改変や部分的な使用は一切認められません。詳しい使用規定は、別紙をご参照ください。

## [カメラグランプリ 2011 の概要について]

カメラグランプリは、写真・カメラ雑誌の担当記者の集まりであるカメラ記者クラブ（1963年9月発足、2011年5月現在11誌が加盟）が主催し、カメラグランプリ実行委員会の運営のもと、選考委員を組織しています。

カメラグランプリ「大賞」は、一年間に日本国内で新発売されたスチルカメラの中から、最も優れたカメラ機種を選び、表彰するものです。また本年より、日本国内で新発売された交換レンズの中から最も優れた一本を選ぶ「レンズ賞」を新設しました。

そのほか、一般ユーザーが Web 上の専用サイトから投票する「あなたが選ぶベストカメラ賞」、「大賞」の決定後、カメラ記者クラブ会員が「大賞」を受賞したカメラを除くすべてのカメラと写真製品・機材を対象に、大衆性、話題性、先進性に特に優れた製品を選ぶ「カメラ記者クラブ賞」の4つの賞を設けています。

選考委員は、カメラ記者クラブの会員をはじめ、加盟雑誌の編集長（もしくは代表者）、カメラグランプリ実行委員が委託した外部選考委員、特別選考委員（学識経験者、カメラメカニズムライター、写真家、写真関連団体の代表等）、および特別会員の TIPA（The Technical Image Press Association: 欧州を中心に14カ国30誌が加盟する写真・映像雑誌の団体）で構成され、今年も総勢57名が選考にあたりました。

### 「カメラグランプリ 2011 大賞」

カメラグランプリ 2011 の「大賞」は、中判デジタル一眼レフカメラ、ペンタックス「645D」（開発メーカー：HOYA 株式会社 PENTAX イメージング・システム事業部）に決定いたしました。

### 「カメラグランプリ 2011 レンズ賞」

カメラグランプリ 2011 の「レンズ賞」は、高倍率ズームレンズ、タムロン「18-270mm F/3.5-6.3 Di II VC PZD」（開発メーカー：株式会社タムロン）に決定いたしました。

### 「カメラグランプリ 2011 あなたが選ぶベストカメラ賞」

「あなたが選ぶベストカメラ賞」は、ニコン「D7000」（開発メーカー：株式会社ニコン）が選ばれました。この賞は、2008年にカメラグランプリが25周年を迎えたのを記念して制定された、一般ユーザーの投票によって選考されるものです。2011年3月28日～4月10日を投票期間とし、専用サイトに投票いただいたものを集計した結果となっています。

### 「カメラグランプリ 2011 カメラ記者クラブ賞」

「カメラ記者クラブ賞」はカメラ記者クラブ会員の合議の結果、エプソン「MAXART PX-5V」（開発メーカー・セイコーエプソン株式会社）と富士フイルム「FinePix X100」（開発メーカー・富士フイルム株式会社）に決定しました。

# カメラグランプリ2011 大賞

## ペンタックス 645D



### 大賞

Camera of The Year



#### 【選考理由】

ペンタックス 645D は、有効画素数約 4,000 万画素の大型 CCD センサーを搭載したペンタックス初の中判デジタルカメラ。画像処理エンジンに、高速で処理を行う「PRIME II」を採用し、色ノイズと低輝度ノイズを除去するノイズリダクション機能、ダイナミックレンジを拡大して白とびや黒つぶれを抑える D-Range 設定、ディストーション補正・倍率色収差補正など、さまざまな機能を実現している。-10°Cの低温下でも作動する防塵防滴仕様のボディには、マグネシウム合金やアルミダイキャスト製シャシーを使用し、高い堅牢性を備える。

#### 主な特徴

- ・35mm 判の約 1.7 倍の面積比を持つ、有効画素数約 4,000 万画素の 44×33mm の CCD センサーを搭載
- ・レンズと撮像素子の本来の解像力を引き出すローパスフィルターレス設計
- ・常用 ISO 感度は 200～1000、拡張設定で ISO100～1600 での使用が可能
- ・「リバーサルフィルム」など 8 種類のカスタムイメージと、ペンタックス独自の CTE をはじめとした 10 種類のホワイトバランス機能
- ・白とびや黒つぶれを抑制する D-Range 設定（ハイライト補正／シャドー補正）
- ・歪曲収差と倍率色収差を補正するディストーション補正・倍率色収差補正機能を搭載
- ・パソコンレスでの操作が可能なカメラ内 RAW 展開
- ・デュアル SD/SDHC メモリーカードスロットによる効率的な画像記録機能
- ・輝度差の大きいシーンで、露出の異なる 3 枚を連続撮影して 1 枚の JPEG 画像に合成する HDR 機能

- ・上下左右方向の傾きを検知して表示する電子水準器を搭載
- ・外装にマグネシウム合金、シャシーにアルミダイキャストを採用して、軽量かつ高剛性のボディを実現
- ・70ヶ所におよぶシーリングによる高い防塵防滴構造を採用、-10°Cでの耐寒動作保証を実現
- ・従来の smc PENTAX 645 レンズなどが装着できるペンタックス 645AF2 バヨネットマウントを採用

ペンタックス 645D は、2005 年の PIE で初めてモックアップが展示されてから、途中開発の凍結がありつつも、断念することなく製品を完成させたこと、多彩な機能を搭載した高画素デジタルカメラでありながら、従来の中判デジタルカメラと比べて低コスト化を実現したこと、苛酷な環境下での撮影を可能にする防塵防滴性能を備えた剛性の高いボディ、従来のレンズ群が使用できるシステムの互換性を持たせたことなどを総合的に評価して、2011 年度の「カメラグランプリ 大賞」に決定した。

# カメラグランプリ2011 レンズ賞

## タムロン 18-270mm F3.5-6.3 Di II VC PZD



レンズ賞

Lens of The Year



### 【選考理由】

タムロン 18-270mm F/3.5-6.3 Di II VC PZD (Model B008) は、35mm 判換算で 28~419mm 相当の画角を持つ、APS-C 専用の高倍率ズームレンズ。AF 機構に、DC モーターよりも静音性に優れ、素早いピント合わせができるタムロン初の定在波型超音波モーター「PZD (Piezo Drive)」を搭載している。光学系には、高屈折率非球面レンズや異常低分散ガラスなどを採用して高画質化を実現。前モデルの AF18-270mm F/3.5-6.3 Di II VC LD Aspherical [IF] Macro (Model B003) よりも、構成するレンズの枚数を減らして小型軽量化を達成した。また、シャッター速度に換算して最大約 4 段分の効果が得られる手ブレ補正機構には、新たに従来のタイプよりもコンパクトな「ムービングコイル方式」を採用している。これにより、低照度下や望遠域での手持ち撮影がより快適になった。“高倍率ズームのパイオニア”と呼ぶにふさわしい挑戦的な製品を、常にラインナップし続けているタムロン製品の中で、その象徴ともいえるレンズである。

### 主な特徴

- ・ 15 倍という高倍率ズームレンズながらも、全長 96.4mm、重さ 450 g で携行性に優れたコンパクトなサイズと軽量化を実現
- ・ 静粛性に優れ、高速でのピント合わせを可能にしたタムロン初の定在波型超音波モーター「PZD (Piezo Drive)」を搭載
- ・ 各種収差を良好に補正する高屈折率非球面レンズや異常低分散ガラスなどの採用により、光学性能を向上
- ・ 前モデルよりもレンズを 2 枚少なくして小型軽量化を図った 13 群 16 枚のレンズ構成

- ・シャッター速度換算で最大約 4 段分の補正効果が得られる、新方式の手ブレ補正機構「VC」を搭載
- ・タムロン創立 60 周年を記念して製作されたモデル

光学系のみならず AF 駆動システムや手ブレ補正機構などに新規技術を取り入れ、高画質化と小型軽量化を両立させた点を高く評価して、本年より制定した「レンズ賞」を贈ることを決定した。

# カメラグランプリ2011

## あなたが選ぶベストカメラ賞

### ニコン D7000



あなたが選ぶ  
ベストカメラ賞  
Readers Award



カメラグランプリ 25 周年（2008 年）を記念して設けられた賞であり、専用 Web サイトでの一般ユーザー投票によって選考された。得票数 1 位は「ニコン D7000」。選考理由としては以下の声が寄せられている。ここにその中から、代表的なものを列記する。

#### 【主な選考理由】

- ◆一眼レフの性能、楽しさをまさに凝縮したカメラ。初心者にも必要な AF 性能とホワイトバランス性能、持ち歩きに適したサイズ。奇をてらう事なく進歩するカメラ然としたカメラであると思います。（34 歳・富山）
- ◆撮る心地良さと、性能、機能のバランスがとれていて、とても良いカメラだと思うからです。（46 歳・大阪）
- ◆欲しいと思っていた機能がコンパクトな機体にこれでもかと思うほどに詰め込まれている。どの機能が突出しているわけではないけれど、全てがバランスよく網羅されている素晴らしさ、そしてそのカメラが手の届く値段である事が何よりうれしい。（32 歳・神奈川）
- ◆サイズ、機能、価格、画質、使い勝手、ブランド性、総合バランス、全ての項目に平均点以上で満足感がとても高い。（45 歳・山形）
- ◆視野率 100%の見やすいファインダー、経済的な SD カードによるダブルスロットの記録方式、39 点のフォーカスポイント、程よいホールド感、パソコンにやさしい画素数。（57 歳・岐阜）

- ◆上級機種をも凌駕する機能を搭載したカメラ。豊富なレンズとの組み合わせで、ジャンルを問わず、撮る気にさせるカメラだと思います。(50歳・神奈川)
- ◆女性の手負担のかからない大きさ。上級機種に見劣りしない性能。(59歳・和歌山)
- ◆初めて一眼レフを購入しましたが、画質や細かい設定が初心者でも使えるように配慮されており、今後わたしにとって新しいカメラの世界に導いてくれるように感じたから。(36歳・北海道)
- ◆必要とされる機能が期待以上に全て入っている。コストパフォーマンスが最高といえる。(62歳・埼玉)
- ◆手に馴染んで連写の音も心地いいので。(38歳・香川)
- ◆上級機を上回る機能を持ちつつ、コンパクトなので旅行などに気軽に持って行けそうですね。自然の風景から、建造物、街のスナップ、展示物、イベント撮影等あらゆるシーンに適応できるカメラだと思います。(40歳・東京都)
- ◆1620万画素 CMOS センサーで高機能なのに軽いので、手持ち撮影が軽快に楽しめるところに魅力を感じます！ 特に注目する機能が、階調補正機能です。アクティブD-ライティングをオートにしておくだけで、夕景など明暗差の大きい条件でも、簡単にきれいな写真が撮れる。(24歳・鳥取)

# カメラグランプリ2011

## カメラ記者クラブ賞

### エプソン MAXART PX-5V



カメラ記者  
クラブ賞  
Editors Award



#### [選考理由]

エプソン MAXART PX-5V は、K3 インクを採用した A3 ノビサイズのインクジェットプリンター。写真画質プリンターとして高い完成度を誇り、高画質と高いコストパフォーマンスを両立した。階調豊かな顔料系 K3 インクを 9 色用いており、特にビビッドマゼンタ、ビビッドライトマゼンタを使用することで、これまでインクジェットプリンターでは再現が難しいとされていたブルー、バイオレット領域まで、豊かな色再現を可能にしている。シャープなだけでなく立体感に富む印刷品質を実現したことや、ガイド機能付きの液晶モニターを搭載して操作やメンテナンスを容易にするなど、「大衆性、話題性、先進性に優れた製品」に贈られるカメラ記者クラブ賞に相応しいプリンターといえる。

#### 主な特徴

- ・ K3 インク使用プリンターでは最小となるインクドットサイズ 2p1 を実現し、繊細な質感まで表情豊かに再現
- ・ インク残量の表示や、操作のナビゲーションもひと目でわかる LCD 操作パネルを搭載し、パソコンがなくても印刷操作やメンテナンスが容易
- ・ インク容量を大容量化して、交換頻度を大幅に低減
- ・ フォトブラックインクとマットブラックインクを装着しているので、インクを交換することなくモノクロ印刷が可能
- ・ 用紙セットや印刷がより確実に、よりスムーズになる前面手差し給紙

- ・ロール紙や厚紙にも印刷可能で、多彩なプリントに幅広く対応するプリンタードライバーを搭載
- ・プリンターの置き場所を限定しない有線・無線 LAN 標準対応

PX-5500 や PX-5600 に引き続き、多くの写真ファンに A3 ノビプリンターの魅力を伝え、かつ印刷品質をさらに高めた点を評価し、カメラグランプリ 2011「カメラ記者クラブ賞」を贈ることとした。

# カメラグランプリ2011

## カメラ記者クラブ賞

### 富士フィルム FinePix X100



カメラ記者  
クラブ賞  
Editors Award



#### 【選考理由】

富士フィルム FinePix X100 は、採光式ブライトフレームにヒントを得て開発された光学ファインダーと、視野率約 100%、144 万ドットの液晶ビューファインダーを組み合わせた新機構・ハイブリッドビューファインダーを搭載したコンパクトデジタルカメラ。アナログダイヤルを配したマグネシウム合金のボディに、FinePix 史上最高峰の画質を実現した APS-C サイズの CMOS センサーと新 EXR プロセッサーを搭載するなど、デジタル一眼レフカメラを凌駕する高画質を実現した。往年のクラシックカメラを彷彿とさせる外観と先進のデジタル技術を精緻な設計の下に融合させた、富士フィルム独自の発想に基づくプレミアムカメラである。

#### 主な特徴

- ・光学ファインダー（OVF）と電子ビューファインダー（EVF）を融合し、両者を切り換えて撮影できる新開発のハイブリッドビューファインダー
- ・薄型・小型を追求したフジノン 23mm（35mm 判換算で約 35mm 相当）、開放値 F2 の固定式単焦点レンズ
- ・FinePix 史上最高峰の画質を実現した新 EXR プロセッサーと APS-C サイズの 1,230 万画素 CMOS センサー
- ・長年のノウハウを活かした多彩なフィルムシミュレーションモード
- ・さまざまなオートブラケティング撮影やスーパー i フラッシュによる高精度のフラッシュ撮影、レンズに内蔵されたハーフ ND フィルターなど、多彩な機能を装備

- ・アナログダイヤルを中心に構成されたマグネシウム合金の天面と、レザー調のボディからなるクラシカルな外観

2010年9月の開発発表時から大いに注目を集めたハイブリッドビューファインダーの機構としての先進性や話題性はもちろん、富士フイルムがフィルム・フィルムカメラを通じて長年培ってきたノウハウを盛り込み、「写真を撮る道具」としての原点を追求し、撮る喜びを感じられるデザインを追及した。アナログカメラの魅力をも表現した製品そのものの佇まいを含めて高く評価し、カメラグランプリ 2011「カメラ記者クラブ賞」を贈ることとした。